口絵 3 小笠原諸島父島における自然草地・裸地の
分布とその成立環境

Microenvironmental Influence on Distribution of Herb Vegetation and Bare Land in Chichijima, the Ogasawara (Bonin) Islands

写真 1 山頂に見られる裸地，草地
山頂部には樹木が成立せず，裸地・草地化している。

写真 2 台風により倒木したタコノキ林
海沿いの稜線で風衝地であるため，台風により大量のタコノキが倒木した。

写真 3 谷沿い斜面の植生（調査地域 2）
植生が海からの谷風の影響を強く受けている。植被率の低い場所は斜面崩壊しやすい。

図 1 小笠原諸島，父島における植生分布と調査地域（×）
自然裸地・草地は，南一東斜面，山頂付近，および谷沿いに
多く分布している。

（水野一晴，山縣耕太郎）

（Kazuharu MIZUNO, Kotaro YAMAGATA）

総 説

森川 洋：ハンス・ボーベクの生涯と地理学への貢献……………241-268

高橋重雄：アメリカ合衆国における都市地理学研究の動向……………269-282

論 説

高田将志：ブータンヒマラヤの地形——山間盆地の河岸段丘に関するいくつかの問題——……………283-297

短 報

水野一晴・山縣耕太郎：小笠原諸島父島における自然草地・裸地の分布とその成立環境……………298-306

L. キススリ ペレラ・土屋 清・豊田弘道：スリランカ南部中央地域におけるランドサット MSS データによる森林変化の検出とそれによる環境変化に関する研究……………307-318

書評・紹介……………319

ニュース……………320-322

ジオトピックス……………323-325

会 告……………326

口絵 1：ブータンヒマラヤの地形（高田将志）

口絵 2：ランドサット MSS データによるスリランカ中南部の植生分布（L. キススリ ペレラ，土屋 清，豊田弘道）

口絵 3：小笠原諸島父島における自然草地・裸地の分布とその成立環境（水野一晴，山縣耕太郎）

CONTENTS

Review Articles

- Hiroshi MORIKAWA : Der Lebensweg von Prof. Hans Bobek und
sein Beitrag zur Geographie.....241-268
- Shigeo TAKAHASHI : Contemporary Urban Geography in the
United States: A review.....269-282

Original Article

- Masashi TAKADA : Landforms of the Bhutan Himalaya : Several
issues related to fluvial terraces in intermontane basins.....283-297

Short Articles

- Kazuharu MIZUNO and Kotaro YAMAGATA : Microenvironmental
Influence on Distribution of Herb Vegetation and Bare
L and in Chichijima, the Ogasawara (Bonin) Islands.....298-306
- L. Kithsiri PERERA, Kiyoshi TSUCHIYA and Hiromichi TOYO-
TA : Identification of Forest Cover Changes by Landsat
MSS Data and Environmental Effects of Such Changes in
Central South Sri Lanka.....307-318

Book Reviews319

News320-322

Geotopics323-325

Announcement326